

産業用コネクタ一筋!! 現場改善も行う専門商社

産業用コネクタ専門商社のソルトンは、欧米各国の高信頼性と本物指向を誇る専門メーカーのユニークな電気機器部品、特にコネクタ関連部品の輸入販売を行っており、今では業界内外で「コネクタのソルトン」と定着。同社は海外・国内メーカーとの強力な協業体制を構築し、国内で入手しようにも困難な製品を取り揃え、電気設備、電池、自動車、半導体、鉄鋼、そしてMADE IN JAPANを支える工場の設備検査ラインなどに採用されている。また、

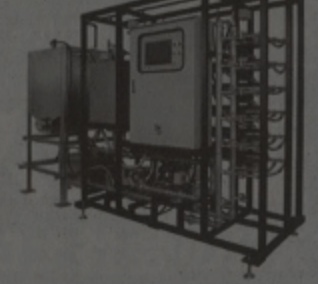
6月に現場での問題解決にフォーカスした産業用コネクタの展示というソリューションサイトを新しく立ち上げ、工場の生産性・作業環境を改善するための付加価値を付けたコンサルタント営業も行う。

同社は7月に展示会出展を予定している。来場の際は、足を運んでみてはいかがでしょうか。

会場：インテックス大阪 プラス・2M 03
 会期：7月29日(水)～31日(金)
 フラントショール OSAKA 2020

株式会社ソルトン
 ソルトンHP: <https://www.soltan.co.jp>
 コネクタ専門サイト: <https://industrial-connectors.com>

UF膜廃水処理ユニット



マツケンでは、MORESCOグループの環境事業専門会社として、UF/RO膜装置をはじめとする水処理装置、水処理薬剤、洗浄機・洗浄剤を中心とした環境関連商品を取り扱っている。メーカー・商社としての特殊な機能を活かして、地球環境へ貢献するビジネス活動を行っている。

処理能力の向上、安定化を実現
 UF膜廃水処理ユニットは、乳化した廃水を薬剤を使わずに処理ができる全自動の廃水処理装置で、省人化を実現。濃度の高い廃液でも効率良

く確実に分離し、運転操作も簡単な。膜処理は処理水のリサイクルに適しており、洗浄ラインにおいて洗浄液の性能維持を保つことができる。RO膜もラインナップし、油分濃度数%の廃水処理も可能。

左記の展示会に出展を予定している。興味のある方は是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

会場：インテックス大阪 プラス・1K 24
 会期：7月29日(水)～31日(金)
 フラントショール OSAKA 2020

株式会社マツケン
<https://matsuken-moresco.co.jp>



手間のかかる「教える・教わる」作業を自動化することで、人材育成の負担を軽減

サボれない社内教育を支援するサービス「マメトレ」

脳科学・行動心理学・動画活用
 アイシリーズが提供している「マメトレ」は、先輩社員が指導している姿をスマートフォン等で撮影し、サボりにアップロードするだけでAIを活用したシステムが自動で教材化し、スピーディーに自社独自の育成システムを構築できるサービスだ。もしも社内には「教えることに慣れた人材がない」という場合でも、たった1泊2日で60本以上の動画教材を作るワークシヨップやコンサルティングで、自社教材開発ができるようにサポートしてくれる。

マメトレは、短期集中型学習ではなく、慣れるまで時間をかけて覚えるという長期定着型学習を基本とし、1日2〜3回のスキマ時間に動画を見て、脳科学に基づくドリルを反復することで忘れにくい記憶を作り、着実な学習成果に結びつく。また、チームによる連帯責任制とゲーミフィケーションで楽しみなが継続学習を実現できる。業種・業態を問わず、徹底した社員教育をしたい、忙しくて研修の時間が取れないなどの悩みを抱えている企業にオススメだ。

株式会社アイ・スリー
<http://www.mame.training>

同時5軸加工



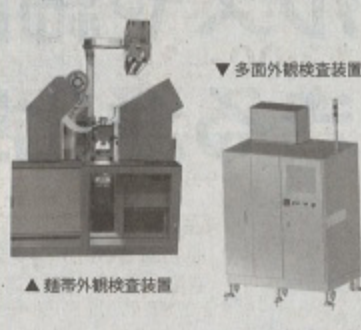
精密部品加工を行うセキダイ工業は、自動車、ロボット、医療機器、航空宇宙など幅広い業界の部品加工を年間5000点以上手掛けている。アルミ・スチール・鉄はもちろんのこと、他社が敬遠しがちな難削材であるマグネシウム合金やチタン合金等の特殊金属材料の加工も得意としている。培ってきた熟練の技術を守り、新たな加工方法の探求を怠らず、特殊な素材・繊細な形であっても短納期で提供。

加工設備の導入にも積極的だ。最近

では傾斜穴、曲面形状などの需要が増えてきたため、5軸MCを複数導入し、5軸全てを同時に駆動制御する「同時5軸加工」は、3軸や削り出し5軸加工では不可能な自由曲面形状や通常では刃物が入らないアンダーカット部の加工が可能となる。品質においても、1/1000mmを見逃さない検査体制で不良品の流出を抑えることができる。

今後も多くの加工工程を活かしながら、徹底した品質管理、高難易度・高精度加工、短納期対応を実践していく。

セキダイ工業株式会社
<https://www.sekidai.co.jp>



藤田デバイスは、半導体製造のダイシング加工や食品の外観検査業務で使用される省人化装置を手掛けている。生産工程の合理化改善の提案から多様なニーズに合わせたユニークな装置を提供している。

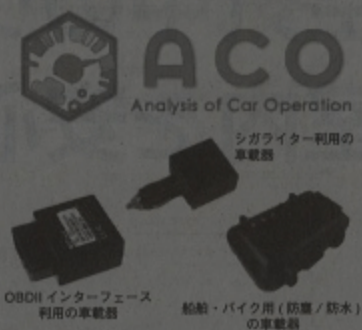
同社は食品向けの多面外観検査装置を開発し、9月をめぐりに発売する予定だ。この外観検査装置は、6台のカメラが製品の全周をカラー画像で撮影し、形状判定だけでなく色味、汚れ、異物などの良否判定を行う。1時間当たりの処理能力は1万2000個程度。また、端帯外観検査装置は、カラーラインカメラを駆使し、帯状になつている製品の汚れ、色味、異物などの欠陥を両面から検査し良否判定を行う。既存のラインに後付けすることも可能だ。今までの目視による検査と比較して検査時間の短縮や精度の向上に期待ができる。

8月31日までFOMAJAPAN 2020 WEB展示会で情報を公開している。興味のある方は、「FOMAJAPAN 2020 WEB展示会」で検索。

00個程度。また、端帯外観検査装置は、カラーラインカメラを駆使し、帯状になつている製品の汚れ、色味、異物などの欠陥を両面から検査し良否判定を行う。既存のラインに後付けすることも可能だ。今までの目視による検査と比較して検査時間の短縮や精度の向上に期待ができる。

8月31日までFOMAJAPAN 2020 WEB展示会で情報を公開している。興味のある方は、「FOMAJAPAN 2020 WEB展示会」で検索。

藤田デバイス株式会社
<http://www.fujita-dev.co.jp/front/bin/home.phtml>



ビズベースの運行管理システム「ACO(アコ)」は、管理する車両に取り付けることで、車両運行状況をクラウド上で一元管理するシステムとなっており、安全意識向上から業務効率化まで、車両運行管理に関わる様々な課題を解決する。

車両をリアルタイム運行管理
 車載器から車両の位置情報、急ブレーキ・急加速・急ハンドルを検知するGセンサー値に加え、稼働状況(車速・エンジンオンオフ情報・エンジン回転数・燃料消費量等)をACOサーバー

に転送。走行状況が可視化されることで、適切な配車や作業効率化をサポートし、安全運転指導の面においても、ドライバー運転特性に応じた安全運転指導を行うことができる。また、走行データは日報形式で表示されるため、ドライバーは帰社後日報を作成する手間が省け、業務効率アップが期待できる。

ダスキン加盟店最大手の株式会社ナックでは、ACOを導入し、IoTによる安全運転対策を展開しつつ、配送ルート最適化などでも有効活用している。

株式会社ビズベース
<https://www.bizbase.co.jp>
 問合せ先: 06-6476-7227(営業部 谷口)